

令和元年第5回（12月）

久山町議会定例会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	久芳 正司
2	清永 義弘
3	有田 行彦
4	佐伯 勝宣
5	松本 世頭
6	本田 光
7	阿部 哲
8	只松 秀喜

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月9日（月）9時30分～

質問順1番

久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 危険な通学路の水路改修について	上久原区の通学路に沿った水路の改修は、子どもたちの安全を守るために必要だと考えるが、再度考えを尋ねたい。	町長 都市整備課長
2. レスポアールの屋根付き車寄せについて	9月以降の進捗状況はどのようになっているか。	町長
3. 上久原観光交流センター計画地の今後について	9月議会では、議会からの提案があれば対応するとの返事であったがそれで間違いないか。	町長
4. 役場駐車場の増設について	役場駐車場が満車になり駐車できない状況が度々見受けられる。駐車場の増設の意向を伺いたい。	町長

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月9日（月）9時30分～

質問順2番

清永 義弘

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 防犯カメラ設置について	<p>① 防犯カメラ設置に関する学校側との協議結果はどうか。9月議会において町長は学校側とも協議して、通学路を含め検討すると答弁された、その結果を確認したい。また、学校からの意見や要望等の話があれば併せて確認したい。</p> <p>② あらためて町長に防犯カメラの設置の意思があるのか尋ねる。 子どもたちの登下校の際、安心・安全をどう確保していくのか。また、行政の要である役場に設置することについてどう考えているのか。</p>	<p>教育課長</p> <p>町長</p>

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月9日（月）9時30分～

質問順3番

有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 高齢者の交通安全確保のための施策や「コミュニティバス」の利用について	<ul style="list-style-type: none"> ① 高齢者の交通被害者や加害者になるマスコミの報道が目につくようになったが町長はどうとらえるか。 ② 高齢者の自主免許証返納について「エコバス」の回数券以外の代替施策を検討されているか。 ③ 公共交通空白地域の交通施策についてどのように考えられているか。 ④ 「コミュニティバス」の利便性向上を目指し新宮町との広域運行についてはどうなっているか。 ⑤ 「エコバス」の運賃は年齢制限で無料にすることは考えられないか。 	町長
2. 空家等対策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 町内の空家等の戸数と適切な管理が行われていないと考えられる空家等の戸数を把握しているか。 ② 空家等対策の推進に関する特別措置法において空家等対策について町の責務が規定されているが、責務は果たされているか。 ③ 空家等対策計画の作成および実施に関する協議を行うための協議会を組織することができるかとあるが町の協議会はどうなっているか。 ④ 空家等の活用を促進するための空家等対策計画の作成および対策計画の実施体制はどのようになっているか。 ⑤ 特定空家等の現在の措置状況はどのようになっているか。 	町長
3. 防災対策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 全町レベルでの防災訓練は実施できないか。 ② 県通達の「市町村災害時受援計画」はできているか。 ③ 地域ごとの状況や過去の災害や教訓に詳しい「地域防災管理者」の人材育成についての取り組みはどうなっているか。 	町長

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月9日（月）9時30分～

質問順3番

有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	④ 町として災害対策基本法に沿った避難所運営マニュアルの作成とその周知はどのようにされているか。 ⑤ ハザードマップに過去の大きな災害も明示したらどうか。	町長

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月9日（月）9時30分～

質問順4番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 災害対策（避難ルート等）	<p>下久原区の防災について 河川より低地にある下久原公民館は避難所に適さず、町は青少年ホーム、町総合グラウンド公園を避難所に指定しているが、河川付近の住民には移動の際リスクがある。中久原の新建会館の方が避難しやすい住民も多い。明確な町の指針がないと有事の際混乱を生むおそれがあると考えているが。</p>	町長
2. 町の諸問題からみえる役場機構のあり方	<p>国交省補助金目的外使用（平成26年会計検査院の指摘）</p> <p>① 「子育て支援センター建設ありき」だったのか 町が本気で地域住宅モデル普及推進事業に取り組んでいたとはとらえがたい。林野庁の「木造施設補助制度」のリサーチもできていない状況だった。平成21年当時、「モデル住宅事業」開始と補助金転用の相関関係、背景は何だったのか。</p> <p>② 町長答弁の実証データ提示は（これまで一般質問で答弁） ・ 県と協議して建物を子育ての空間として使っていた ・ 町の担当課は経営企画課である ・ 国とはちゃんと協議していた、適正にやっていた ・ 国交省とは従前と変わらず良好な関係である 等々 いずれも実証できるデータが何も提示されていない情報の公開という観点、公文書等の管理に関する法律第34条の条文からも、地方自治体においても事案決定等、第三者にもその意思過程がわかる記録を残す努力義務があることがわかる。「不正ではない、適正にやっていた」という町長の主張を実証する、目に見える根拠は提示できるのか。</p> <p>③ 適切な措置の実施 「目的外使用」に対する国交省への誠意・謝罪と町として再発防止策の構築等が急務であろう。あらためて実施の意思を問う。</p>	<p>①副町長</p> <p>②③町長</p>

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月9日（月）9時30分～

質問順4番

佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
3. 不規則発言と答弁姿勢	<p>平成29年12月議会、私の一般質問の際発せられた町長の私への不規則発言について、文書・口頭、一般質問にて対応をずっと求め続けている。私は平成30年3月5日町長室を訪ね、12月議会の会議録を直接町長へ手渡し、発言への「訂正」を促した。</p> <p>いまだにこの問題を長引かせ続けているのはいかなものか。</p> <p>町長にはあらためて議場において適切な対応を求める。</p>	町長

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月9日（月）9時30分～

質問順5番

松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 教育振興について	<p>(1) 小・中学校の先生方の人事について</p> <p>① 小・中学校の先生方の人事は、教育事務所の人事管理主事だけで決めるのか。</p> <p>② 先生方の人事に教育長の意思是反映されるのか。</p> <p>③ 先生方の人事に学校の校長先生等の意見は反映されるのか。</p> <p>(2) 久山町の子どもたちの学力テストの結果について</p> <p>① 本年度も文部科学省の全国学力テストが実施されたが、その結果はどうだったか。</p> <p>② 福岡県が6月に小学校5年生と中学校1・2年生を対象に実施した福岡県学力調査の結果はどうだったか。</p> <p>(3) 先生方の指導方法等について</p> <p>① 中学校での部活動等について、指導する顧問の先生の熱意により部活動の成績が左右されるとよく聞くが、教育長はどう思われるか。</p> <p>② 小・中学校の先生方の毎日の指導も部活動等の指導と同様に、先生方の熱意ある指導方法により子どもたちに与える影響も大きく変わると思うが、教育長の考えは。</p> <p>③ 先生方の指導方法や熱心さによって子どもたちの成長が大きく変わるとすれば、先生方に久山町に来てもらうため（人事異動）に教育長はどんな工夫をされているか。</p>	教育長
2. 高齢者の自動車運転について	<p>久山町では高齢者が多く、各々が車を利用している。高齢者でどうしても車が必要な方々に対して運転に関する補助が考えられないか。</p> <p>東京都では「急発進防止装置」等の取り付けに9割の補助を行っている。</p> <p>高齢者に対して「運転免許返納」の指導も必要であると思うが、どうしても運転することが必要な方々に対する補助等も考えられないのか。</p> <p>2019年9月6日の西日本新聞に掲載されたように「運転卒業後、要介護のリスク倍」になるという研究結</p>	町長

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月9日（月）9時30分～

質問順5番

松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	果も出ている。 町長の考えを問う。	

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月10日（火）9時30分～

質問順6番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 久山町上久原土地区画整理事業について	<p>(1) あらためて問う。 「①未施工個所数とその概算費用額は②未施工個所がなぜ今になって分かったのか③福岡県は、同区画整理事業には国・県の補助金は一切つかないと言われている。従って、同組合とコンサルタント会社、久山町の3者間ではどんな協議をされているのか。」との9月議会での質問に対して町長は、「これは町の事業ではないので私がこの場で内容について言うべきではないと思っている。今ごろになって未施工個所が出てきたのは、コンサルタント会社の職員が会社内の事情で退職されており、本人がいないから不明なところがある。今、組合として、現地の未施工個所の要望が上がっている土地については、組合が判断する作業になっていると伺っている。」と答弁。 その後、去る10月に同組合とコンサルタント会社、久山町（町長参加）の3者間では、どんな協議をされたのか。</p> <p>(2) 期間延長前の第7回変更後の久山町上久原土地区画整理事業について ①施行者 久山町上久原土地区画整理組合 ②施行面積 317,805.46 m² ③施行期間 昭和63年度～平成26年度 ④補助期間 平成元年度～平成25年度 ⑤事業総額 1,731,000,000円（事業計画ベース） ・町が支出した負担金・助成金 401,073,000円 ・コンサルタント料 510,800,000円 調査設計費 410,000,000円 施行管理費 100,800,000円 この期間、町が支出した金額、コンサルタント料は事実なのか。コンサルタント料はどこに支払ったのか。</p> <p>(3) 平成元年5月8日、同組合と町が取り交わしている上久原土地区画整理事業の実施に関する協定書はある。一方、同組合とコンサルタント業務委託契約期間は、平成25年度で終了。その後①町とコンサルタント会社の2者間②同組合とコンサルタント会社と町の3者間での協定書や覚書等は全くないのか。</p>	町長

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月10日（火）9時30分～

質問順6番

本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>(4) 上久原土地区画整理組合事業の施行期間は、あと1年3カ月余りとなった。同組合の未施工個所の事業財源については、施行者自らの最大の努力で収支改善されるのは当然だと考える。しかし、それでも財源不足が生じた場合、同事業の完全完了に向けて町の対応策を尋ねたい。</p>	町 長
<p>2. 約11億円・町総合運動公園スポーツゾーン（サッカー場・野球場等々）整備推進事業は中止を</p>	<p>(1) 町は同事業の認可期限を2019年度までとしていたが、さらに（2020～2023年度）期間を延長した。 去る6月議会で町長に、期間延長することで国からの交付金は来るのかと尋ねたところ、国の交付金事業から外して、国のスポーツ基金、民間のtotoスポーツ振興基金と助成金100%の資金を得ることも可能なので、サッカー場・野球場の整備をしたいと答弁。 しかし、予算総額のすべてを得ることはないと思う。 いずれの事業についても多大な町税投入になりかねない。「競争の時代」と言われている今日、国からの財政支援も多くは望めず、久山町一般会計予算・決算書から見ても、財政にゆとりがあるとは思われない。町長の現状認識を尋ねたい。</p> <p>(2) 町総合運動公園スポーツゾーン整備推進事業は、 ①今後の手続き②実施のコスト③関係者とのコンセンサス④ランニングコスト増⑤消費税10%増税の影響等々を考えた場合、ばく大な町税投入となり、町財政圧迫を招くおそれがあり、住民要求とかい離している。今、憲法第25条を生かして、町が優先して行わなければならない事業は山積している。 従って、自然災害、集中豪雨などを想定した危険個所の補強対策を施し、（サッカー場・野球場等）きっぱり中止すべきと考えるがどうなのか。</p>	町 長

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月10日（火）9時30分～

質問順7番

阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 小学校・中学校の学力の状況は	<p>① 平成19年度から子どもたちの学力状況を把握するため全国学力テストが実施されているが、福岡県および久山町のレベル等今年の結果はどのような状況になっているか。</p> <p>② 学力向上のため、久山町独自の対策、また、力を入れていること等があるか。</p>	教育長
2. 篠栗駅から新宮中央駅を結ぶ広域的公共交通の考えは	<p>4月1日から篠栗駅とトリアスが充実した形で公共交通が運行されている。次に、トリアスと新宮中央駅を結ぶ路線を実現できれば、大きく行動範囲が広がるのではないかと思うが、その点についてはどのように考えているか。</p>	町長
3. 赤坂緑道整備について	<p>① 赤坂緑道整備について平成27年9月議会から質問してきたが、なかなか実現できない。町長の整備構想はあるのか。あるとすればどのような構想か。</p> <p>② トイレ設置、ベンチ設置等の整備についてはどのように考えているか。</p>	町長

令和元年第5回（12月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年12月10日（火）9時30分～

質問順8番

只松 秀喜

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 火災・水害等の罹災住宅の持ち込みごみに対し清掃工場使用料に減免の援助を</p>	<p>火災のごみ処理には、非常に大きなお金がかかってくる。 罹災された方を助けるとともに、景観を損なわないよう早期に処理していただくためにも、持ち込み可能なごみに限り、清掃工場使用料の減免を考えるべきでは。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 令和2年10月からの久山町のかじ取りは</p>	<p>11年2カ月、町長は自然を残しつつも、九州大学の馬奈木教授が示される新国富指標では全国1位となり、久山町全域の97%が市街化調整区域にも関わらず草場地区にも住宅整備が進み、人口も徐々にであるが増えている。 しかし現在、上久原の総合運動公園の建設、草場地区の住宅整備、オリーブの推進、小・中学校の大規模改修、石切地区への企業誘致と開発、イコバスの円滑運行、最終形である中学校給食への道筋づくりなど、大きな事業が進行中である。 令和2年10月からの久山町のかじ取りはどのように考えられているか。</p>	<p>町長</p>